

—今日の主題—

心筋梗塞—今日の話題点 (1)

心筋梗塞の疫学	木村 登・他	6
心筋梗塞と凝固・線溶・血小板	山崎 博男・他	10
CCU の現状	三浦 勇	12
心筋梗塞の予知		
いわゆる risk factor	橋本 敏夫・他	15
切迫梗塞の病像	室下 英夫・他	18

心電図上の問題点		
心筋梗塞を見逃すとき	黒岩 昭夫	21
心筋梗塞とまちがえるとき	太田 怜	25
心筋梗塞のときの調律異常	鈴木 信	29

心筋梗塞と鑑別すべきもの		
肺 梗 塞	前田 如矢	34
ウイルス性心筋炎	戸嶋 裕徳	36
解離性大動脈瘤	吉田 正男	39

小児の心筋梗塞		
MCLS (川崎病) を中心に	草川 三治・他	42
新しい診断技術からみた心筋梗塞—グラフ—		
心筋梗塞のシンチグラム	岡部 眞也・他	46

心筋梗塞の副血行路	金沢 知博・他	55
心筋の機能—心室造影による	山口 洋・他	60
心筋の機能—心エコー図による	町井 潔	66

心臓の機能—graphic recording による	小林 毅・他	73
治療		
発作から移送まで	森杉 昌彦	77
離床から退院まで	細田 瑤一・他	80
Counter pulsation	新井 達太・他	83
抗凝血薬療法	田村 康二	86
大動脈—冠動脈 by-pass の問題点	瀬在 幸安	88
心室切除の適応	遠藤 真弘・他	90
冠拡張薬の効用	加藤 和三	94
今月の主題・理解のための10題	太田 怜	97

消化器癌のトピックス (2)

消化器癌の疫学	平山 雄	166
食道癌		
早期食道癌の診断	飯塚 紀文	170
外科療法と予後	秋山 洋	172

胃癌		
早期胃癌診断の進歩と将来	竹腰 隆男	175
残された胃癌スキルス*		
—*胃集団検診より	望月 福治・他	181
—*X線検査による		
Retrospective Study	三井 久三	184

—*病理学的立場よりみたスキルス (Borrmann 4 型癌) について

進行胃癌の予後	下田 忠和	186
膵 癌	三輪 潔	188
臨床症状と機能検査	竹内 正・他	190
膵癌における形態と機能の相関		
—膵管造影とP-S試験の対比	神津 忠彦	192
膨大部領域癌	赤司 光弘・他	194

胆道癌		
PTC ドレナージの効用	高田 忠敬	196
肝 癌		
早期診断と予後	河野 信博・他	198
病理の立場から	志方 俊夫	200

大腸癌		
内視鏡診断とX線診断	長廻 紘	202
消化器癌の諸問題		
ホルモン産生性腫瘍	戸部 隆吉	206
α-フェトプロテイン	遠藤 康夫	208
CEA	北尾 洋子・他	210
膵癌の血清学的診断	本間 達二・他	212
化学療法	伊藤 一二	215

座談会		
消化器癌の現況		
—その疫学から診断の進歩まで	三輪 剛・長廻 紘	218
兼高達式・竹内 正		
今月の主題・理解のための10題	竹内 正	227

熱性疾患への臨床的アプローチ (3)

体温測定史の歴史	吉利 和	314
発熱性疾患の変遷とその本質	町野龍一郎	316
発熱の基礎		
体温のセットポイント	入来 正躬	320
発熱の機序	小坂 光男	323

発熱患者のみかた		
臨床検温法	富家 崇雄	327
熱型のみかた	吉植 庄平・他	332
理学的診断のコツ	長谷川弥人	338
検査のすすめ方	林 康之	340

各種疾患と発熱		
一般感染症	国井 乙彦・他	342
結 核	田島 洋	345
癌	古江 尚	348
膠原病	大藤 眞	350
血液疾患	加々美光安	352
脳 卒 中	荒木 五郎	354
内分泌疾患	武部 和夫	356
薬剤アレルギー	可部順三郎	358

特殊な発熱		
微 熱—本態性高体温症を含めて	戸川 潔	360
悪性過高熱	藤田 達士	362
周 期 熱	鈴木 秀郎	364
小児の発熱	合瀬 徹	368

老人の発熱 原沢 道美 370

治療		
発熱患者の薬物療法	口野 志郎	372
ステロイドの使い方	勝 正孝・他	374

グラフ		
新しい体温の測定法	上田五雨・他	377
カラーグラフ		
発疹を伴う発熱性疾患	柳下 徳雄	384

座談会		
FUO をめぐって	吉植 庄平・阿曾 弘一	
今村 栄一・町野龍一郎		390
今月の主題・理解のための10題	町野龍一郎	400

内分泌疾患診断の進歩 (4)

内分泌疾患診断の変遷	入江 実	474
内分泌機能検査の動向	岡田 義昭・他	476

診断のすすめ方		
視 床 下 部	高原 二郎	479
下垂体前葉	中川 光二	482
下垂体後葉	齊藤 寿一	488
甲状腺—内科から	稲田 満夫	490
甲状腺—外科から	増田 富一・他	495
副 甲 状 腺	古川洋太郎・他	498
副 腎 皮 質	安田 圭吾・他	501
副 腎 髓 質	山田 律爾	506
性腺・男性	島崎 淳・他	508
性腺・女性	加藤 順三	511

カルチトニン	野田 進一・他	516
レニン・アンギオテンシン	福地 總逸	518
ソマトメジン	高野加寿恵	520
ソマトスタチン	澤野 眞二	522
プロスタグランディン	坂元 正一・他	525

グラフ		
目で見る内分泌疾患	入江 実：編	529
座談会		
内分泌疾患診断の進歩	紫芝 良昌・折茂 肇	
清水 直容・出村 黎子		
諏訪 城三・入江 実		546
今月の主題・理解のための10題	入江 実	558

めまいの基礎と臨床 (5)

座談会		
「めまい」の診断と治療	小松崎 篤・長島 親男	
筒井 末春・田崎 義昭		634

「めまい」に関する解剖と生理		
前庭系の解剖	金光 晨	648
前庭系・視覚系の病態生理	福田 精	650
前庭神経核の機能	上村 卓也	654
半規管系の特徴	鈴木 淳一	658

「めまい」の検査法	
めまい症例の神経学的検査法	
濱口 勝彦・他	662
平衡機能検査法	
坂田 英治	664
めまい症例のX線検査	
一単純撮影と断層撮影	蜂屋 順一 673
後頭蓋窩疾患に対するCTスキャン	
の意義と限界	喜多村孝一・他 678
後頭蓋窩疾患に対する	
脳血管撮影の意義	高橋 睦正 683
＜各種疾患と各科の「めまい」＞	
頸性めまい	長島 親男 694
メニエール病	渡辺 勲 702
末梢前庭性めまい	徳増 厚二 704
聴神経腫瘍	小松崎 篤 706
後頭蓋窩血管障害	大友 英一 710
小脳変性症	千田 富義・他 712
小脳・脳幹腫瘍	桑原 武夫・他 716
眼科と「めまい」	丸尾 敏夫・他 720
心因的な「めまい」	大野 喜暉 722
婦人科と「めまい」	馬島 季磨 724
＜「めまい」の治療＞	
薬物療法ー内科的疾患	赫 彰郎 726
薬物療法ー耳鼻科的疾患	松永 喬 728
外科的療法	北原 正章 732
針治療	野末道彦・他 734
心理療法	渡辺克己・他 736
今月の主題・理解のための10題	
小松崎 篤	738
DIC とその周辺 (6)	
DIC とその周辺	松岡 松三 794
＜血管内凝固の成因＞	
DIC の成因と基礎疾患	
青木 延雄・他	798
血流の病態生理	磯貝 行秀 800
線溶のしくみ	風間 睦美 804
フィブリノゲンとEDP	
高木 皇輝・他	807
＜診 断＞	
DIC の診断基準	安部 英 810
DIC の検査とすすめ方	
松田 保	812
MHA	三輪 史朗 814
TTP	山田 兼雄 816
＜DIC のみられる内科疾患＞	
癌	螺良 英郎・他 818
血液病	前川 正・他 822
感染症	長谷川弥人・他 824
腎疾患	山田 外春 826
肝・胆道疾患	山本 祐夫・他 826
心・血管病	中村 克己 831
脳血管疾患	山之内 博 834
呼吸器病	長谷川 淳 836
糖尿病	阿部 恒男 838
＜カラグラフィ＞	
目でみる DIC	松田 保・他 842
＜DIC のみられる他領域の疾患＞	
産婦人科領域	坂元 正一・他 846
外科領域	神前 五郎・他 848
麻酔科領域	小川 龍 850
輸血時	川越 裕也 852

＜治 療＞	
DIC の治療方針	松田 道生 855
抗線溶剤	元田 憲 858
成分輸血	清水 勝 860
今月の主題・理解のための10題	
河合 忠	863
腹痛の診かた・とらえかた (7)	
腹痛のメカニズム	名尾 良憲 934
＜腹痛患者の診かた＞	
問診のポイント	湯川 永洋・他 936
身体所見のとらえかた	安部井 徹 938
＜随伴症状からみた腹痛＞	
発熱	神坂 幸良 940
黄疸	平山 洋二・他 942
便通異常	笹川 力 944
吐血・下血	竹本 忠良 948
＜腹痛の検査法＞	
腹部単純X線	永井 純・他 950
血管造影	磯部 義憲・他 954
超音波診断	室井 龍夫 958
ERCP	三浦 清美・他 963
＜グラフ＞	
内視鏡的乳頭切開術による	
胆石の除去	税所 宏光・他 969
＜他科に送るべき腹痛＞	
急性腹症	阿曾 弘一・他 977
婦人科疾患にみられる腹痛	
東條 伸平	980
＜注目すべき腹痛＞	
脾疾患	中沢 三郎 984
潰瘍性大腸炎	川上 澄・他 989
血管疾患に基づくもの	
代謝異常	太田 怜 994
心身医学的に考慮すべき腹痛	佐々木英夫 996
並木 正義	998
＜座談会＞	
腹痛のマネージメント	
大藤 正雄・平塚 秀雄	
木間 達二・大貫 寿衛	1000
今月の主題・理解のための10題	
大貫 寿衛	1010
癌治療の最前線 (8)	
癌治療の最前線	古江 尚・他 1082
＜放射線療法＞	
放射線生物学の進歩	津屋 旭 1085
放射線療法の計量化	松田 忠義 1092
副障害とその対策	池田 道雄・他 1095
照射療法に必要な条件	
橋本 省三・他	1098
＜グラフ＞	
新しい放射線療法	
ーサイクロトロン	恒元 博 1100
ーカリフォルニウム252	吉岡 達夫 1104
ーラジウムに代わる密封小線源	
重松 康	1106
＜化学療法＞	
抗癌剤の種類と適応	涌井 昭 1108
副作用とその対策	武正 勇造 1111
多剤併用療法の実際	小川 一誠 1114
制癌剤の動脈内挿管投与法	

酒井 克治	1111
Suppository とその効果	
木村禧代二	1121
＜免疫療法＞	
免疫療法の考え方	螺良 英郎 1124
免疫療法の実際	服部 孝雄 1126
＜ホルモン療法＞	
癌のホルモン療法の考え方と現状	
加藤 謙・他	1129
＜問題となる癌の治療の実際＞	
脳腫瘍	竹内 一夫 1134
肺癌	川瀬 一郎・他 1136
肝癌	葛西 洋一・他 1139
胃癌	田口 鐵男 1142
乳癌	渡辺 弘 1144
子宮癌	笠松 達弘 1146
急性白血病	山田 一正 1148
悪性リンパ腫	木村 郁郎・他 1152
浮腫と臨床 (9)	
浮腫ー現代の問題点	関 清 1210
浮腫の成因ー全身性因子	木野内 喬 1212
浮腫の成因ー局所性因子	
矢吹 壮・他	1215
＜浮腫患者のみかた＞	
ベッドサイドの診かた	加藤 暎一 1218
臨床検査のすすめかた	
高光 義博・他	1220
浮腫液の組成	境 敏秀・他 1223
スクレロメトリー	長坂 昌人 1226
診断に苦勞する浮腫	越川 昭三 1228
lymphography	森岡 恭彦・他 1230
RISA による浮腫の診断	
関 清	1232
目でみる浮腫ー内分泌疾患	
入江 実	1234
目でみる浮腫ー皮膚科の立場	
三浦 修	1238
＜循環器疾患と浮腫＞	
心臓性浮腫	木全 心一 1239
腎性浮腫	東 徹 1244
遺伝性血管神経性浮腫	
近藤 元治・他	1246
血管炎	塩川 優一 1250
静脈性浮腫とリンパ性浮腫	
三島 好雄	1252
＜内分泌・代謝性浮腫＞	
内分泌性浮腫	水越 洋 1256
肝臓性浮腫	多羅尾和郎 1258
糖尿病性浮腫	平田 幸正 1260
栄養障害性浮腫	阿部 達夫・他 1262
＜臓器性浮腫＞	
肺水(浮)腫	原澤 道美 1264
脳浮腫	田崎 義昭 1266
＜女性と浮腫＞	
特発性浮腫	木村 時久・他 1268
妊娠と浮腫	宮原 忍 1273
更年期の浮腫	古谷 博 1276
＜その他の浮腫＞	
薬剤と浮腫	岸本 道太 1278
＜治 療＞	
減塩食	平田 清文 1280
利尿剤	折田 義正 1282

難治性浮腫 今月の主題・理解のための10題 杉野 信博 1286 関 清 1288	拡散障害 シャント 換気・血流の不均等分布 西田 修実 1510 吉田 稔・他 1520 大塚 洋久・他 1523	脊椎過敏 胸部脊柱管狭窄症 特発性脊柱側彎症 小野村敏信 1286 若松 英吉 2304 山内裕雄・他 2308 <骨・関節症とそれとまぎらわしいもの> 変形性関節症 Entrapment Neuropathy 嶋 良宗 2311 古屋光太郎 2316 遅発性尺骨神経麻痺 渡辺健児・他 2318 腱鞘炎 丸毛英二・他 2320 今月の主題・理解のための10題 石田 肇 2322
高血圧の問題点と最近の治療 (10) 本態性高血圧症をどう考えるか 荻野 耕一 1354	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	演習・X線診断学 血管造影検査に必要な基礎知識 平松 京一(1) 105 大動脈造影 平松 京一(2) 230 腎動脈造影 平松 京一(3) 405 副腎血管造影 平松 京一(4) 561 肝腫瘍病変 平松 京一・他(5) 742 胆道系疾患 古寺 研一・他(6) 866 脾血管造影のみかた 平松 京一・他(7) 1014 上部消化管 古寺 研一・他(8) 1157 小腸・大腸疾患 甲田 英一・他(9) 1293 後腹膜血管造影 古寺 研一・他(10) 1430 骨盤動脈造影 毛利 誠・他(11) 1581 脊髄動脈造影 平松 京一(13) 2326
<高血圧の病態> 高血圧自然発症ラット 家森 幸男 1356 実験的高血圧 藤井 潤 1358 レニン・アンジオテンシン系と高血圧 酒井 照夫・他 1361 カリクレイン・キニン系と高血圧 阿部 圭志 1363 カテコールアミンと高血圧 口井 正人・他 1366 アルドステロンと高血圧 福地 總逸 1370	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
<高血圧の検査> 血行動態 稲垣 義明・他 1372 レニン活性とアルドステロン 吉永 馨・他 1376	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
<高血圧の診断と予後> 症候性高血圧のみつけ方 小沢 幸雄 1380 本態性高血圧症の重症度分類の再評価 八木 繁 1384 高血圧の予後 尾前 照雄・他 1386	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
<高血圧の治療> 生活指導 岸本 道太 1390 降圧剤—その選択 海老原昭夫 1392 降圧剤—合併症を伴うとき 依藤 進・他 1394 降圧剤—その副作用 木川田隆一・他 1398 β受容体遮断剤 石井 富男 1402 カルシウム拮抗剤—蔵本 築・他 1406 hypertensive emergency 西山 敬介・他 1408 老人性高血圧の治療 杉浦 昌也 1410 外科的療法—腎血管性高血圧症 上野 明 1412 外科的療法—内分泌性高血圧症 尾形 悦郎 1414	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
<声> 降圧剤による長期治療について 山本 智英 1417	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
<座談会> 高血圧とβブロッカー 海老原昭夫・金子 好宏 蔵本 築・岸本 道太 1418 今月の主題・理解のための10題 岸本 道太 1426	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
呼吸不全とその管理 (11) 呼吸不全の概念 長野 準 1502 <呼吸不全の病態生理> 急性呼吸不全 慢性呼吸不全 谷本 普一 1508 <呼吸不全の診断> 診断のすすめ方 金上 晴夫 1510 肺動低換気 佐々木孝夫 1514	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療・今日の考え方(鼎談)／ 石川恭三・広木忠行・前田如矢 心筋梗塞 (1) 100 不整脈 (2) 288 高血圧 (3) 450 肺性心・心包炎 (4) 602 心疾患の緊急状態に対する処置 (6) 910
	<呼吸不全と臓器障害> 呼吸不全と心 呼吸不全と脳 呼吸不全と電解質 岩崎 栄 1526 篠原 幸人 1530 和田 孝雄・他 1532	心疾患の治療

先天性免疫不全症候群	早川 浩(6) 885
肺梗塞	前田 如矢(7) 1033
高血圧症	青木 久三(11) 1605

臨床病理医はこう読む

ホルモン異常／屋形 稔	
4. 原発性アルドステロン症	(1) 134
5. 末端肥大症	(2) 254
6. Turner 症候群	(3) 434
肝機能検査／山崎晴一郎・久原 厚生	
1.	(4) 582
2.	(6) 894
3.	(7) 1038
免疫血清検査／伊藤 忠一	
1. クームス試験	(9) 1324
2. 癌胎児性抗原 (CEA)	(10) 1456
3. 梅毒の血清反応	(11) 1608
4. 抗核抗体	(13) 2352

図解病態のしくみ

甲状腺疾患／永田 格・他	
3. 橋本病の合併症—overlap症候群	(1) 132
4. 甲状腺機能の調節機構とその異常	(2) 252
5. 橋本病の発症機序	(3) 430
6. 単純性びまん性甲状腺腫の成因	(4) 580
高血圧シリーズ／青木 久三・他	
1. 血圧調節機構における心臓・血管の機能	(5) 760
2. 高血圧症における心筋・血管平滑筋の収縮異常	(6) 890
3. 動物とヒトの高血圧症	(7) 1036
4. 降圧剤の作用機序	(8) 1108
5. 高血圧性心臓・血管障害	(9) 1322
6. 高血圧における遺伝と環境	(10) 1453
7. 発症機序の推論	(13) 2348

小児と隣接領域

小児歯科／菊池 進	
2. う蝕と咬合 (その2)	(1) 140
小児脳神経外科／早川 勲	
乳幼児硬膜下血腫 (水腫)	(2) 268
精神科 小倉 清(4) 596	
小児皮膚科／山本 一哉	
こどもの手	(5) 770

外来診療・ここが聞きたい (対談)

持続する頑固なしゃっくり	名尾 良憲・西崎 統(1) 142
くりかえす口内炎	名尾 良憲・西崎 統(2) 265
長く続く微熱	日野 志郎・西崎 統(3) 446
左頸部リンパ節腫脹	日野 志郎・西崎 統(4) 592
肩こり	佐々木智也・西崎 統(6) 904
腰痛	佐々木智也・西崎 統(7) 1046

糖負荷試験境界型の取り扱い	平田 幸正・西崎 統(9) 1328
外来で糖尿病のコントロールはどこまでできるか	平田 幸正・西崎 統(10) 1464
高コレステロール血症とその治療	中村 治雄・西崎 統(11) 1620
動脈硬化	中村 治雄・西崎 統(13) 2364

疾患合併と薬剤

腎不全に抗生物質を使うとき	中村 定敏(1) 124
妊婦と抗生剤 古谷 博・他(2) 256	
肝疾患患者が不眠を訴えるとき	原田 尚(3) 436
胃・十二指腸潰瘍患者の貧血	原沢 茂・他(4) 584
消化性潰瘍でステロイドを使うとき	河野 実(5) 762
陳旧性肺結核があつてステロイドを使うとき	青柳 昭雄(6) 898
うつ病患者に降圧剤を使うとき	石川 中(7) 1040
心不全・喘息でβ遮断剤を使うとき	太田 昭夫(8) 1182
膠原病のとき注目すべき薬剤	安倍 達(9) 1326
喘息の高熱に対するアスピリン	荒井 達夫(10) 1458
胃炎・胃潰瘍患者と非ステロイド系鎮痛・解熱剤・抗炎症剤	長谷 克(11) 1610
低血圧の狭心症に対するニトログリセリン	広木 忠行(13) 2354

今日の食事療法

食事療法の問題点	阿部 達夫・他(1) 129
高脂血症	中村 治雄・他(2) 262
腎疾患	平田 清文・他(3) 438
肥 満	内藤 周幸(4) 586
高血圧	額田 忠篤・他(5) 764
肝疾患	奥田 邦雄・他(6) 896
糖尿病	磯貝 庄・他(7) 1052
胆道・脾疾患	亀田 治男(8) 1177
胃・腸疾患	安部井 徹(9) 1319
痛 風	向野 栄(10) 1472
心不全	塩田登志也・他(11) 1613
老年者の栄養	大友 英一(13) 2356

プライマリー・ケアの実際

蘇生法および溺水の治療	眞栄城優夫(1) 136
酸素療法の適応と実際	宮城征四郎・他(2) 258
きずの治療	眞栄城優夫(3) 442
カットダウンと静脈カニューレーション	眞栄城優夫(4) 589
腹痛の診断と急性腹症(1)	眞栄城優夫(5) 766
(2)	

やけど	眞栄城優夫(6) 900
吐血・下血	眞栄城優夫(7) 1042
腹部外傷	眞栄城優夫(8) 1184
胸部外傷	眞栄城優夫(9) 1315
産婦人科疾患の救急処置	眞栄城優夫(10) 1460
尿 閉	屋比久 武(11) 1616
	大山 朝弘(13) 2360

内科臨床に役立つ眼科の知識／

松井 瑞夫・他	
見ておきたい眼底所見 (その1)	(1) 146
眼底検査の方法	(2) 270
複 視	(3) 432
眼筋麻痺	(4) 598
瞳孔のみかた	(5) 772
視力障害の見分け方	(6) 908
緑内障	(7) 1050
バセドウ病の眼症状	(8) 1188
糖尿病性網膜症(1)	(9) 1332
	(10) 1470
	(11) 1624
	(13) 2368

内科専門医を志す人に・

私のプロトコル／石村 孝夫・他	
POS 編・その1	(1) 113
その2	(2) 244
その3	(3) 421
その4	(4) 573
その5	(6) 881
その6	(7) 1029
従来形式編・その1	(9) 1311
その2	(10) 1455
外科転科例の記載	(11) 1601
剖検症例の記載	(13) 2341

内科専門医を志す人に・

トレーニング3題	
繁田 幸男・柏崎 禎夫	
伊藤 和彦・他(1) 117	
依藤 進・永江 和久	
石本二見男(2) 241	
依藤 進・柴田 昭	
繁田 幸男(3) 417	
柏崎 禎夫・柴田 昭	
永江 和久(4) 569	
春見 建一・柏崎 禎夫	
鎌田 武信(5) 753	
深谷 一太・鶴沢 春生	
依藤 進(6) 873	
大友 英一・深谷 一太	
東條 毅(7) 1025	
鎌田 武信・大友 英一	
東條 毅(8) 1173	
深谷 一太・鎌田 武信	
大友 英一(9) 1301	
春見 建一・鶴沢 春生	
東條 毅(10) 1449	
山口 康平・神坂 幸良	
竹内 正(11) 1597	

信太 隆夫・竹内 正 神坂 幸良(13)2333	
目でみるトレーニング	
岡安 大仁・安部井 徹・他	
三條 貞三・松尾 博司(1)120	
林 貴雄・岡安 大仁 松尾 博司(2)236	
寺田 秀夫・岡安 大仁 松尾 博司(3)412	
島田 宜浩・保坂 洋夫 松尾 博司(5)748	
外山 圭助・岡安 大仁 松尾 博司(6)876	
澤田 徹・西山 俊一・他 松尾 博司(7)1020	
島田 宜浩・保坂 洋夫 松尾 博司(8)1168	
金上 晴夫・保坂 洋夫 松尾 博司(9)1304	
保坂 洋夫・高津 忠夫 小黒八七郎(10)1440	
保坂 洋夫・高津 忠夫 松尾 博司(11)1592	
保坂 洋夫・金上 晴夫 松尾 博司(13)2336	
オスラー博士の生涯／日野原重明	
医学における Chauvinism (1)150	
実地医家のあり方と医学生教育 (2)298	
講演／医師会 (Medical Society) の 医学教育的役割 (3)458	
講演／「医学の金言-医学に進む 人々への提言」 (4)620	
病院という大学 (5)778	
ボルチモア市の火災と大学病院 復興対策 (6)918	
オックスフォード大学からの招聘 (7)1066	
ジョンズ・ホプキンス大学の創立 記念式におけるオスラーの告別講 演 "The Fixed Period" (8)1194	
オスラーの告別講演の意外の反響 (9)1338	
学究生活 (10)1486	
生涯教育と医師のあり方 (11)1630	
アメリカ、カナダへの訣別 (13)2374	
ここにも医療あり	
がん予防の前線 田村 浩一(1)154	
肢体不自由児の医療・教育を 経験して 高橋 孝文(3)462	
本来の生活空間で患者をとらえる 別府 宏圀(5)782	
語らぬ「むくろ」に聞く話 松野 清(6)922	
人間はどこまで高さに耐えられるか 万木 良平(7)1070	
海の上の無医地帯 藤原 國芳(8)1198	
6月のカルテ 西成 辰男(9)1342	
「悩み多き性」の相談役	

ボクサーと健康 吉田 幸夫(11)1634	野末 源一(10)1490
拘禁の壁の内側で 齊藤 祐二(13)2378	
天地人	
客観主義の陥穽 (1)149	
コミュニケーション (2)297	
強者と弱者 (3)457	
蘭方医ばやりに思う (4)609	
産婆蛙 (5)777	
記憶 (6)917	
医師国家試験 (7)1065	
自然の摂理 (8)1193	
論語知らずの論語よみ (9)1337	
海外旅行 (10)1485	
救急医療 (11)1629	
(13)2373	
診療相談室	
テレビン油などの成分、および中毒性について 中明 賢二(2)274	
東洋医学をとり入れたいのだが 吉川 恵士(2)275	
脳卒中における冠性Tの出現について 小沢 利男(2)276	
陥(嵌)入爪の基本的な治療方針 大塚 寿(5)774	
鉄剤著効の鉄欠乏性貧血は減っているか 高久 史麿(8)1190	
ネオフィリン系強心薬の功罪 広木 忠行(8)1191	
Angiospasm に対する処置 平松 京一(9)1334	
作用機序の異なる冠拡張薬併用の効用 石川 恭三(9)1335	
肝性昏睡の原因とその検査法、予防対策 涌井 和夫(11)1628	
感冒様症状の対症治療について 金上 晴夫(13)2370	
内科医会だより	
高久 芳衛・榎藤 祐一(2)296	
阿部 精一(6)921	
忘れられない患者	
渡辺 淳(2)302	
話題	
池田 義雄(3)426	
池田 義雄(4)545	
特別座談会	
内科の卒後研修を考える 柴田 進・岡 博	
石村 孝夫・小林 祥泰	
田崎 義昭(3)610	
Cyclopedia Medicina	
Thrombokinetogram (TKG) 河合 忠(1)157	
ゼロマンモグラフィー 早野 育男(1)157	

消化管病変と線溶能 近藤 元治(1)159	
Forbes-Albright 症候群 加藤 謙(2)305	
クロム肺病 大崎 鮎(2)305	
無自覚性消化性潰瘍 岩崎 政明(2)307	
Klippel-Trénaunay-Weber 症候群 柳 務(2)307	
上行結腸性便秘 男全 正三(3)465	
若年性ポリポーシス (JPP) 長廻 紘(3)465	
TSH 欠損症 宮井 潔(3)467	
Multiple endocrine adenomatosis type I 橋爪 潔志(3)467	
renotropin 小椋 陽介(4)625	
大腸のリンパ濾胞増殖症 長廻 紘(4)625	
soft neurological signs 木下 真男(4)627	
mucociliary transport system 龍華 一男(4)627	
薬剤誘起肺疾患 本間 日臣(5)785	
Uremic renal osteodystrophy 三條 貞三(5)785	
アスピリン喘息 末次 勲(5)787	
PIE syndrome 可部順三郎(5)787	
抗胃抗体 三好 秋馬(6)925	
経気管支肺生検 野沢 幸男(6)925	
精製インスリン 池田 義雄(6)927	
volume of isoflow 富田 友幸(6)927	
青年糖尿病 池田 義雄(7)1073	
実験でんかんモデル 寺尾 章(7)1073	
等圧点理論 佐々木孝夫(7)1075	
Multiple Endocrine Neoplasia type 2 宮崎 達男(7)1075	
特発性過動心症候群 宮原 光夫(8)1201	
Chemical Biopsy 石井 裕正(8)1201	
Waterhouse-Friderichsen 症候群 武部 和夫(8)1203	
糖尿病と神経伝導速度 持尾聰一郎(8)1203	
宮崎肺吸虫症 横川 宗雄(9)1345	
糖尿病と HLA 田嶋 尚子(9)1345	
Gianotti 症候群 遠藤 幹夫(9)1347	
Bungarotoxin 宇尾野公義(9)1347	
Chloride shift 加藤 幹夫(10)1493	
Fahr 病 塚越 広(10)1493	
Gianotti 病 戸田剛太郎(10)1495	
糖尿病と耳下腺 横山 淳一(10)1495	
Empty Sella Syndrome 景山 直樹・他(11)1637	
単一線維筋電図 (SFEMG) 森 正孝(11)1637	
TBG 欠損症、增多症 紫芝 良昌(11)1639	
Leigh 症候群 松尾 宣武(13)2381	
Macroamylasemia 藤樹 敏雄(13)2381	
Fröhlich 症候群 相田 光保(13)2383	